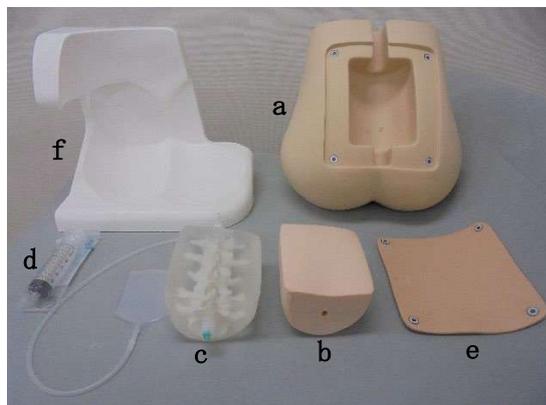


PH-51 フロロスコピーモデル マニュアル

本シミュレーターセットには以下の物が含まれています。



a トルソボディ	1
b セメント注入用パッド	1
c 硬膜外麻酔用パッド	1
d 注水用シリンジ	1
e 皮膚	1
f 専用固定台	1
マニュアル	1

使用法

A セメント注入を行う場合

1. パッド挿入

セメント注入用パッドをトルソボディにセットします。パッドには上下があるので方向に注意して挿入してください。

2. 皮膚のセット

皮下脂肪の厚い患者を想定した手技の場合には皮膚をセットします。上下左右に注意しながらマグネット同士を合わせ、皮膚をボディにセットします。

また、穿刺感を重視したい場合、もしくは皮下脂肪の薄い患者を想定した手技の場合には皮膚をセットしないで行う事をお勧めします。

3. ボディの固定

側臥位で行うときには専用固定台を使用してください。

伏臥位で行うときには臍の下あたりに、タオルなどを丸めて置くとより安定した手技が行えます。

4. 手技の実行

手技を行ってください。セメント注入は1腰椎に対して、1回しか注入できません。

本製品のパッドには4つの腰椎から構成されていますので、セメント注入は合計4回しか出来ません。4回の注入後には、新しいパッドの購入をお勧めします。

5. 後片付け

トルソから皮膚とパッドを外し保管してください。皮膚、パッド、トルソが水などに濡れた時には乾いた柔らかい布などで丁寧に拭き取って、充分乾燥させてから保管してください。

保管場所は高温多湿をさげ、直射日光の当たらない場所にしてください。

B 硬膜外麻酔注射を行う場合

1. パッド注水

硬膜外麻酔注射用パッドのシユアプラグに水を入れたシリンジを捻りながら接続します。シユアプラグの反対側のクレンメを緩めます。ゆっくりとシリンジのピストンを押し、水を注入します。その時クレンメ側からエアが出てくる事を確認します。クレンメの部分まで水で充満したら、クレンメを閉め、シユアプラグからシリンジを外します。

2. パッド挿入

水を充満させた硬膜外麻酔注射用パッドをトルソボディにセットします。パッドには麻酔液袋が付属しています。麻酔液袋がトルソの頭側に来るように方向に注意して挿入してください。

3. 皮膚のセット

目視で骨の位置を分かりにくくしたい場合、また皮下脂肪の厚い患者を想定した手技の場合には皮膚をセットします。上下左右に注意しながらマグネット同士を合わせ、皮膚をボディにセットします。

また、穿刺感を重視したい場合、もしくは皮下脂肪の薄い患者を想定した手技の場合には皮膚をセットしないで行う事をお勧めします。

4. ボディの固定

側外位で行うときには専用固定台を使用してください。

伏臥以で行うときには臍の下あたりに、タオルなどを丸めて置くとより安定した手技が行えます。

5. 手技の実行

手技を行ってください。模擬麻酔液が正常に硬膜外腔に注入された場合、模擬麻酔液が麻酔液袋に溜まります。模擬麻酔液が麻酔液袋に流れ込まない場合は正確に硬膜外腔に注射されていない可能性があります。穿刺は通常 20～30 回以上出来ますが、穿刺跡が X 線では明確に見えてしまいます。穿刺跡が手技の妨げになるようであれば、新しいパッドの購入をお勧めします

6. 後片付け

トルソから皮膚とパッドを外し保管してください。

外したパッドに空のシリンジを接続します。クレンメを開け、シリンジで水を吸い取ります。水がすべて抜き切れたら、クレンメを閉じシリンジを外します。

皮膚、パッド、トルソが水などに濡れた時には乾いた柔らかい布などで丁寧に拭き取って、充分乾燥させてから保管してください。

保管場所は高温多湿を避け、直射日光の当たらない場所に行ってください。

注意

インクや印刷物をモデルトルソに長時間接触させると、表面に印字がうつる事があります。